

2024年2月13日

各位

会社名 GMO フィナンシャルゲート株式会社
代表者名 代表取締役社長 杉山 憲太郎
(コード番号 4051 東証グロース)
問合せ先 取締役 コーポレートサポート本部
本部長 玉井 伯樹
(TEL 03-6416-3881)

CDP「気候変動レポート2023」における「B」スコア認定について

GMO フィナンシャルゲート株式会社（以下、当社）は CDP が公表した「気候変動レポート2023」において、8段階（A、A-、B、B-、C、C-、D、D-）中、上位から3番目である「B」スコアに認定されました。

CDP は 2000 年にイギリスで発足した国際的な環境非営利団体（NGO）であり、世界中の企業に対し、気候変動や水資源保護などへの取組みに関する質問書を送付し、回答を収集してその情報を開示しています。今回認定された「B」スコアはマネジメントレベルとされ、「自社の環境リスクや影響について把握し、行動している」と評価されたことを示すものです。



当社は、取り組むべき重要課題（マテリアリティ）の脱炭素・環境の課題として「環境負荷に配慮した決済端末の提供」を掲げ、環境負荷に配慮した事業運営を推進しております。引き続き、当社事業に関連する CO₂排出量の削減に努めるとともに、社会課題の解決に対する継続的な貢献と当社の企業価値向上の両立に向け取り組んで参ります。

※CDP について

CDP とは、運用総額 136 兆米ドルの資産を保有する世界の機関投資家のサポートの元で上場企業の温暖化対策を調査している国際 NGO であり、その活動は 2016 年 11 月 4 日に発効となったパリ協定の実効性を担保する民間の取り組みとして、注目を集めています。

CDP は 2000 年発足以来、世界の主要企業を対象に、温室効果ガスの排出や気候変動による事業リスク・機会などの情報開示を求める質問書を年に 1 回送付し、その回答をもとに企業の気候変動問題への対応を評価しています。評価は A、A-、B、B-、C、C-、D、D- の 8 段階で付与されます。

本評価に関する詳しい内容は、CDP のウェブサイトをご覧ください。 <https://www.cdp.net/ja>

以上